

野村新興国債券インデックスファンド (確定拠出年金向け)

運用報告書(全体版)

第7期(決算日2015年5月11日)

作成対象期間(2014年5月13日～2015年5月11日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券/インデックス型	
信託期間	2008年7月30日以降、無期限とします。	
運用方針	新興国債券マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として新興国の公社債に投資し、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期(2011年5月10日)	9,432	0	△ 2.1	96.80	△ 1.4	96.9	—	818
4期(2012年5月10日)	10,439	5	10.7	107.98	11.5	96.9	—	1,625
5期(2013年5月10日)	14,590	5	39.8	153.18	41.9	97.6	—	2,959
6期(2014年5月12日)	14,193	5	△ 2.7	151.19	△ 1.3	98.2	—	2,796
7期(2015年5月11日)	16,736	5	18.0	182.34	20.6	98.2	—	3,819

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* ベンチマーク(=JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース))は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus (US\$ベース)をもとに、当社が円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、日本の営業日前日の指数値をもとにしています。(設定時を100として指数化しています。)

* JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus) は、J. P. Morgan Securities LLCが公表している、エマージング諸国が発行する米ドル建てのプレディ債、ローン、ユーロボンドを対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

(出所) J. P. Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首)	円	%		%	%	%
2014年5月12日	14,193	—	151.19	—	98.2	—
5月末	14,358	1.2	153.10	1.3	97.1	—
6月末	14,424	1.6	154.03	1.9	97.1	—
7月末	14,649	3.2	157.09	3.9	97.7	—
8月末	14,814	4.4	158.18	4.6	97.9	—
9月末	15,200	7.1	162.91	7.8	97.3	—
10月末	15,380	8.4	165.48	9.5	97.2	—
11月末	16,517	16.4	178.16	17.8	98.0	—
12月末	16,457	16.0	177.41	17.3	97.8	—
2015年1月末	16,185	14.0	174.76	15.6	97.3	—
2月末	16,396	15.5	177.62	17.5	98.1	—
3月末	16,572	16.8	180.00	19.1	97.5	—
4月末	16,683	17.5	181.35	19.9	98.3	—
(期末)						
2015年5月11日	16,741	18.0	182.34	20.6	98.2	—

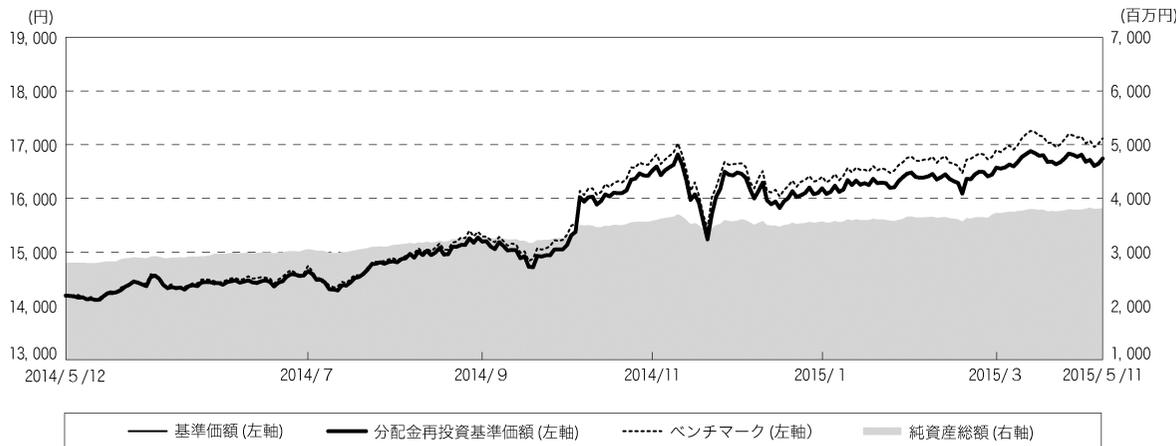
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首 : 14,193円

期 末 : 16,736円 (既払分配金 (税込み) : 5円)

騰 落 率 : 18.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2014年5月12日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算ベース) です。ベンチマークは、作成期首 (2014年5月12日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,193円から期末16,741円 (分配金込み) へと上昇し、値上がり額は2,548円となりました。

新興国債券利回りは上昇 (価格は下落) したものの利子収入から債券リターンがプラスとなったこと、および日銀が追加金融緩和を決定したことなどをを受けて米ドルが対円で上昇 (円安) したことから、基準価額は上昇しました。

○投資環境

期首から7月下旬にかけては、米国債利回りの低下（価格は上昇）に伴い、新興国債券利回りも低下（価格は上昇）しました。

12月中旬にかけては、アルゼンチンの債務不履行問題や商品価格下落に伴う資源国の経常収支悪化懸念などを背景に、新興国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

その後期末にかけては、米国での利上げペースが緩やかなものにとどまるとの観測や、商品価格反発に伴い資源国の経常収支悪化懸念が後退したことなどを背景に、新興国債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

為替市場は、10月末に日銀が追加金融緩和を決定したことなどを受けて米ドルが対円で上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)]

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きを概ね捉えるために、新興国債券マザーファンドへ投資しました。期を通じてマザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

[新興国債券マザーファンド]

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉えるため、地域構成、満期構成、デュレーション（金利感応度）、流動性などを考慮して選択した指数構成国の国債に分散投資しました。毎月末における指数構成銘柄の変更に対応し、ポートフォリオの特性値（地域構成や平均デュレーションなど）を指数に合わせるようにリバランス（投資比率の再調整）を行いました。債券組入比率は期を通じて高位に維持しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+18.0%となり、ベンチマークの+20.6%を2.6ポイント下回りました。

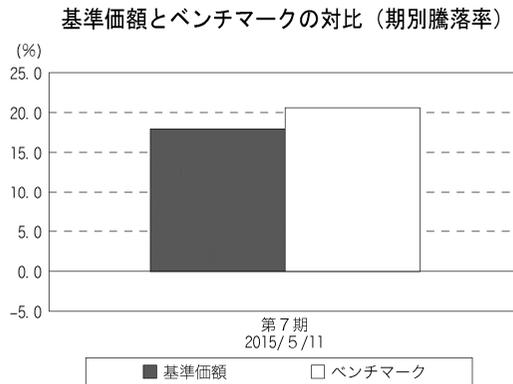
主な差異要因は以下の通りです。

(マイナス要因)

コスト負担（債券に係る保管費用などのコスト）が生じること

(その他の要因)

ベンチマークとファンドで評価に用いる債券時価が異なること



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）です。

◎分配金

- (1) 収益分配金は、基準価額の水準などを勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から決定しました。
- (2) 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第7期
	2014年5月13日～ 2015年5月11日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.030%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,916

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[新興国債券マザーファンド]

引き続き、外国債券の組入比率を高位に保つとともに、ポートフォリオの特性値を指数に近似させることで、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の動きを概ね捉える運用を行ってまいります。

[野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)]

引き続き、新興国債券マザーファンドの組入比率を高位に保つことでJP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の動きを概ね捉える運用を行ってまいります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

*本書に含まれるJPモルガンのインデックス商品（インデックスのレベルも含まれますが、これに限られません。）（以下、「本インデックス」といいます。）に関する情報（以下、「当情報」といいます。）は、情報の提供のみを目的として作成したものであり、金融商品の募集、勧誘若しくはその一部を構成し、又は本インデックスが参照する取引又は商品の価値若しくは価格を公式に確認するものではありません。当情報は、いかなる投資戦略の採用を推奨するものでもなく、法令、税務又は会計上の助言を行うものではありません。当情報に含まれる市場価格、データその他の情報は、信頼できると思われるものですが、その完全性及び正確性を保証するものではありません。当情報の内容については、今後予告なく変更されることがあります。当情報に含まれる実績は過去のものであって将来の運用成果を示すものではなく、将来の運用成績は変化します。JPモルガン、その関係会社又はそれらの従業員は、本インデックスの発行体のデータに係る金融商品について自己のポジション（ロング若しくはショート）を有し、取引を行い、又はそのマーケット・メイカーとして行為している可能性があるほか、かかる発行体の引受人、販売代理人、アドバイザー又は貸主となっている可能性があります。

ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー（以下、「JPMSL」又は「インデックス・スポンサー」といいます。）は、本インデックスにおいて参照する証券、金融関連商品又は取引（以下「該当商品」といいます。）を、賛助し、支持し、又はその他の方法で勧誘するものではありません。インデックス・スポンサーは、証券や金融関連商品一般に投資すること若しくは個別の該当商品に投資することの有用性について、又は金融市場における投資機会を追跡記録し、若しくは目的を達成するための本インデックスの有用性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、該当商品の管理、マーケティング又は取引に関連して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成されたものですが、インデックス・スポンサーは、その完全性及び正確性並びに本インデックスに関連して提供されるその他の情報に責任を負うものではありません。本インデックスは、インデックス・スポンサーに帰属し、インデックス・スポンサーが一切の財産権を保持します。JPMSLは、全米証券業者協会、ニューヨーク証券取引所及び米国証券投資家保護公社の会員です。「JPモルガン」は、ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・イー、JPMSL、ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・リミテッド（英国金融監督庁認可、ロンドン証券取引所会員）及びその投資銀行業務関連会社の投資銀行業務についてのマーケティング上の名称です。

当情報に関して追加で必要な情報がありましたらお問い合わせ下さい。当情報に関するご連絡は、index.research@jpmorgan.com宛にお願いします。当情報に関する追加の情報については、www.morganmarkets.comもご覧ください。

当情報の著作権は、ジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。

○1万口当たりの費用明細

(2014年5月13日～2015年5月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(51)	(0.323)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(35)	(0.226)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(7)	(0.043)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	4	0.024	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	97	0.616	
期中の平均基準価額は、15,636円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年5月13日～2015年5月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
新興国債券マザーファンド	千口 480,105	千円 770,753	千口 192,618	千円 315,912

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2014年5月13日～2015年5月11日)

利害関係人との取引状況

<野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)>

該当事項はございません。

<新興国債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1,376	103	7.5	1,052	143	13.6
為替直物取引	1,105	361	32.7	1,173	378	32.2

平均保有割合 55.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年5月11日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
新興国債券マザーファンド	1,905,889	2,193,376	3,819,106

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年5月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
新興国債券マザーファンド	3,819,106	99.1
コール・ローン等、その他	33,866	0.9
投資信託財産総額	3,852,972	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*新興国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(6,517,112千円)の投資信託財産総額(6,521,909千円)に対する比率は99.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=119.73円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月11日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	3,852,972,889
コール・ローン等	17,993,545
新興国債券マザーファンド(評価額)	3,819,106,780
未収入金	15,872,534
未収利息	30
(B) 負債	33,432,753
未払収益分配金	1,141,129
未払解約金	21,519,787
未払信託報酬	10,732,869
その他未払費用	38,968
(C) 純資産総額(A-B)	3,819,540,136
元本	2,282,258,452
次期繰越損益金	1,537,281,684
(D) 受益権総口数	2,282,258,452口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,736円

(注)期首元本額1,970百万円、期中追加設定元本額865百万円、期中一部解約元本額553百万円、計算口数当たり純資産額16,736円。

○損益の状況 (2014年5月13日～2015年5月11日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	9,530
受取利息	8,623
その他収益金	907
(B) 有価証券売買損益	494,330,318
売買益	570,489,011
売買損	△ 76,158,693
(C) 信託報酬等	△ 19,905,782
(D) 当期損益金(A+B+C)	474,434,066
(E) 前期繰越損益金	428,645,601
(F) 追加信託差損益金	635,343,146
(配当等相当額)	(898,709,752)
(売買損益相当額)	(△ 263,366,606)
(G) 計(D+E+F)	1,538,422,813
(H) 収益分配金	△ 1,141,129
次期繰越損益金(G+H)	1,537,281,684
追加信託差損益金	635,343,146
(配当等相当額)	(904,823,232)
(売買損益相当額)	(△ 269,480,086)
分配準備積立金	901,938,538

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注)分配金の計算過程(2014年5月13日～2015年5月11日)は以下の通りです。

項目	第7期
	2014年5月13日～ 2015年5月11日
a. 配当等収益(経費控除後)	199,327,144円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	148,558,465円
c. 信託約款に定める収益調整金	904,823,232円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	555,194,058円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,807,902,899円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	7,921円
g. 分配金	1,141,129円
h. 分配金(1万口当たり)	5円

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	5円
------------------	----

○お知らせ

- ①運用報告書（全体版）について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ④デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2015年1月29日＞

新興国債券マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日2015年5月11日）

作成対象期間（2014年5月13日～2015年5月11日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。なお、一部ローンに投資する場合があります。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	新興国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	騰落	中率	騰落	中率			
3期(2011年5月10日)	円	%		%	%	%	百万円
	9,559	△ 1.4	96.53	△ 1.4	96.9	—	3,326
4期(2012年5月10日)	10,660	11.5	107.68	11.6	96.9	—	4,161
5期(2013年5月10日)	14,992	40.6	152.76	41.9	97.6	—	5,175
6期(2014年5月12日)	14,674	△ 2.1	150.77	△ 1.3	98.2	—	5,526
7期(2015年5月11日)	17,412	18.7	181.84	20.6	98.2	—	6,502

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク(=JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース))は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus (US\$ベース)をもとに、当社が円換算したものです。なお指数の算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、日本の営業日前日の指数値をもとにしています。

*JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus)は、J. P. Morgan Securities LLCが公表している、エマージング諸国が発行する米ドル建てのプレディ債、ローン、ユーロボンドを対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。
(出所)J. P. Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	騰落	率	騰落	率		
(期首)	円	%		%	%	%
2014年5月12日	14,674	—	150.77	—	98.2	—
5月末	14,849	1.2	152.68	1.3	97.1	—
6月末	14,925	1.7	153.60	1.9	97.1	—
7月末	15,166	3.4	156.65	3.9	97.7	—
8月末	15,344	4.6	157.74	4.6	97.9	—
9月末	15,752	7.3	162.46	7.8	97.3	—
10月末	15,946	8.7	165.02	9.5	97.2	—
11月末	17,133	16.8	177.67	17.8	98.0	—
12月末	17,080	16.4	176.92	17.3	97.8	—
2015年1月末	16,806	14.5	174.27	15.6	97.3	—
2月末	17,033	16.1	177.13	17.5	98.1	—
3月末	17,225	17.4	179.50	19.1	97.5	—
4月末	17,349	18.2	180.85	20.0	98.4	—
(期末)						
2015年5月11日	17,412	18.7	181.84	20.6	98.2	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,674円から期末17,412円へと上昇し、値上がり額は2,738円となりました。

新興国債券利回りは上昇（価格は下落）したものの利子収入から債券リターンがプラスとなったこと、および日銀が追加金融緩和を決定したことなどを受けて米ドルが対円で上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。

○投資環境

期首から7月下旬にかけては、米国債利回りの低下（価格は上昇）に伴い、新興国債券利回りも低下（価格は上昇）しました。

12月中旬にかけては、アルゼンチンの債務不履行問題や商品価格下落に伴う資源国の経常収支悪化懸念などを背景に、新興国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

その後期末にかけては、米国での利上げペースが緩やかなものにとどまるとの観測や、商品価格反発に伴い資源国の経常収支悪化懸念が後退したことなどを背景に、新興国債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

為替市場は、10月末に日銀が追加金融緩和を決定したことなどをを受けて米ドルが対円で上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉えるため、地域構成、満期構成、デュレーション（金利感応度）、流動性などを考慮して選択した指数構成国の国債に分散投資しました。毎月末における指数構成銘柄の変更に対応し、ポートフォリオの特性値（地域構成や平均デュレーションなど）を指数に合わせるようにリバランス（投資比率の再調整）を行いました。債券組入比率は期を通じて高位に維持しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+18.7%となり、ベンチマークの+20.6%を1.9ポイント下回りました。

主な差異要因は以下の通りです

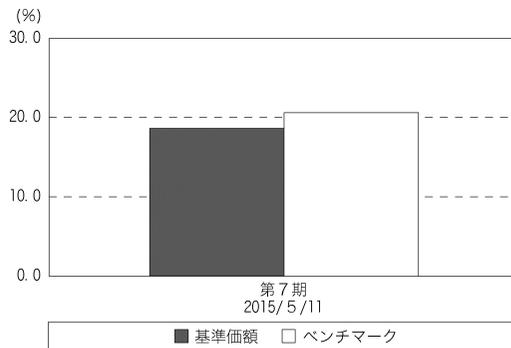
(マイナス要因)

コスト負担（債券に係る保管費用などのコスト）が生じること

(その他の要因)

ベンチマークとファンドで評価に用いる債券時価が異なること

基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



(注)ベンチマークは、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、外国債券の組入比率を高位に保つとともに、ポートフォリオの特性値を指数に近似させることで、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きを概ね捉える運用を行ってまいります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

*本書に含まれるJPモルガンのインデックス商品（インデックスのレベルも含まれますが、これに限られません。）（以下、「本インデックス」といいます。）に関する情報（以下、「当情報」といいます。）は、情報の提供のみを目的として作成したものであり、金融商品の募集、勧誘若しくはその一部を構成し、又は本インデックスが参照する取引又は商品の価値若しくは価格を公式に確認するものではありません。当情報は、いかなる投資戦略の採用を推奨するものでもなく、法令、税務又は会計上の助言を行うものではありません。当情報に含まれる市場価格、データその他の情報は、信頼できると思われるものですが、その完全性及び正確性を保証するものではありません。当情報の内容については、今後予告なく変更されることがあります。当情報に含まれる実績は過去のものであって将来の運用成果を示すものではなく、将来の運用成績は変化します。JPモルガン、その関係会社又はそれらの従業員は、本インデックスの発行体のデータに係る金融商品について自己のポジション（ロング若しくはショート）を有し、取引を行い、又はそのマーケット・メイカーとして行為している可能性があるほか、かかる発行体の引受人、販売代理人、アドバイザー又は資本主となっている可能性があります。

ジェー・ビー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー（以下、「JPMSL」又は「インデックス・スポンサー」といいます。）は、本インデックスにおいて参照する証券、金融関連商品又は取引（以下「該当商品」といいます。）を、賛助し、支持し、又はその他の方法で勧誘するものではありません。インデックス・スポンサーは、証券や金融関連商品一般に投資すること若しくは個別の該当商品に投資することの有用性について、又は金融市場における投資機会を追跡記録し、若しくは目的を達成するための本インデックスの有用性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、該当商品の管理、マーケティング又は取引に関連して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成されたものですが、インデックス・スポンサーは、その完全性及び正確性並びに本インデックスに関連して提供されるその他の情報に責任を負うものではありません。本インデックスは、インデックス・スポンサーに帰属し、インデックス・スポンサーが一切の財産権を保持します。JPMSLは、全米証券業者協会、ニューヨーク証券取引所及び米国証券投資家保護公社の会員です。「JPモルガン」は、ジェー・ビー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・イー、JPMSL、ジェー・ビー・モルガン・セキュリティーズ・リミテッド（英国金融監督庁認可、ロンドン証券取引所会員）及びその投資銀行業務関連会社の投資銀行業務についてのマーケティング上の名称です。

当情報に関して追加で必要な情報がありましたらお問い合わせ下さい。当情報に関するご連絡は、index.research@jpmorgan.com宛にお願いします。当情報に関する追加の情報については、www.morganmarkets.comもご覧ください。

当情報の著作権は、ジェー・ビー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。

○1万口当たりの費用明細

(2014年5月13日～2015年5月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	4	0.022	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(3)	(0.021)	
	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	4	0.022	
期中の平均基準価額は、16,217円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年5月13日～2015年5月11日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 12,368	千米ドル 9,379 (186)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

*()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2014年5月13日～2015年5月11日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1,376	103	7.5	1,052	143	13.6
為替直物取引	1,105	361	32.7	1,173	378	32.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

(2015年5月11日現在)

○組入資産の明細

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	49,146	53,325	6,384,694	98.2	48.7	76.6	19.0	2.5
合 計	49,146	53,325	6,384,694	98.2	48.7	76.6	19.0	2.5

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	BOLIVARIAN REP OF VZLA	7.75	400	193	23,170	2019/10/13
		BOLIVARIAN REP OF VZLA	12.75	500	289	34,661	2022/8/23
		BOLIVARIAN REP OF VZLA	9.0	350	170	20,403	2023/5/7
		BOLIVARIAN REP OF VZLA	8.25	400	178	21,311	2024/10/13
		BOLIVARIAN REP OF VZLA	9.25	300	137	16,432	2028/5/7
		BRAZIL GLOBAL	6.0	500	537	64,354	2017/1/17
		BRAZIL GLOBAL	8.875	150	189	22,628	2019/10/14
		BRAZIL GLOBAL	8.875	250	341	40,932	2024/4/15
		BRAZIL GLOBAL	8.75	150	202	24,290	2025/2/4
		BRAZIL GLOBAL	10.125	300	461	55,225	2027/5/15
		BRAZIL GLOBAL	8.25	500	662	79,321	2034/1/20
		BRAZIL GLOBAL	7.125	1,000	1,212	145,172	2037/1/20
		BRAZIL GLOBAL	11.0	200	205	24,616	2040/8/17
		COLOMBIA GLOBAL	7.375	350	414	49,658	2019/3/18
		COLOMBIA GLOBAL	11.75	150	206	24,716	2020/2/25
		COLOMBIA GLOBAL	8.125	100	132	15,834	2024/5/21
		COLOMBIA GLOBAL	7.375	300	396	47,457	2037/9/18
		CROATIA	6.25	300	318	38,119	2017/4/27
		CROATIA	6.625	200	221	26,469	2020/7/14
		CROATIA	6.375	400	434	52,010	2021/3/24
		CROATIA	5.5	200	210	25,218	2023/4/4
		CROATIA	6.0	200	217	26,002	2024/1/26
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.875	400	450	53,926	2019/1/15
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.875	430	463	55,473	2021/1/22
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	2.625	600	552	66,162	2023/1/5
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.25	600	598	71,676	2025/1/7
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.625	300	312	37,445	2041/1/7
		HUNGARY	4.125	200	209	25,063	2018/2/19
		HUNGARY	4.0	200	208	24,963	2019/3/25
		HUNGARY	5.375	400	443	53,049	2023/2/21
		HUNGARY	5.75	300	341	40,857	2023/11/22
		HUNGARY	5.375	300	332	39,825	2024/3/25
		INDONESIA GLOBAL	5.875	200	228	27,388	2024/1/15
		INDONESIA GLOBAL	8.5	300	423	50,706	2035/10/12
		INDONESIA GLOBAL	6.625	300	357	42,833	2037/2/17
		MEXICO GLOBAL	8.3	200	304	36,457	2031/8/15
		MEXICO GLOBAL	7.5	399	565	67,717	2033/4/8
		MEXICO GLOBAL	6.75	150	198	23,796	2034/9/27
		PANAMA GLOBAL	7.125	200	258	30,920	2026/1/29
		PANAMA GLOBAL	8.875	400	585	70,042	2027/9/30
PANAMA GLOBAL	9.375	150	228	27,388	2029/4/1		
PANAMA GLOBAL	6.7	250	321	38,463	2036/1/26		
PERU GLOBAL	7.35	400	539	64,534	2025/7/21		
PERU GLOBAL	6.55	220	285	34,176	2037/3/14		
PHILIPPINES GLOBAL	9.875	150	192	23,077	2019/1/15		

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	PHILIPPINES GLOBAL	10.625	500	816	97,729	2025/3/16
		PHILIPPINES GLOBAL	9.5	400	671	80,398	2030/2/2
		PHILIPPINES GLOBAL	7.75	300	449	53,788	2031/1/14
		PHILIPPINES GLOBAL	6.375	200	271	32,506	2032/1/15
		REPUBLIC OF COLOMBIA	4.375	400	424	50,837	2021/7/12
		REPUBLIC OF COLOMBIA	2.625	200	188	22,521	2023/3/15
		REPUBLIC OF COLOMBIA	4.0	400	410	49,137	2024/2/26
		REPUBLIC OF COLOMBIA	6.125	600	698	83,601	2041/1/18
		REPUBLIC OF COLOMBIA	5.625	300	329	39,421	2044/2/26
		REPUBLIC OF CROATIA	6.75	200	221	26,550	2019/11/5
		REPUBLIC OF HUNGARY	6.25	320	364	43,668	2020/1/29
		REPUBLIC OF HUNGARY	6.375	500	579	69,344	2021/3/29
		REPUBLIC OF HUNGARY	7.625	250	351	42,120	2041/3/29
		REPUBLIC OF INDONESIA	6.875	400	448	53,662	2018/1/17
		REPUBLIC OF INDONESIA	11.625	350	466	55,839	2019/3/4
		REPUBLIC OF INDONESIA	5.875	350	396	47,457	2020/3/13
		REPUBLIC OF INDONESIA	4.875	300	325	38,972	2021/5/5
		REPUBLIC OF INDONESIA	3.75	300	304	36,457	2022/4/25
		REPUBLIC OF INDONESIA	3.375	200	196	23,467	2023/4/15
		REPUBLIC OF INDONESIA	5.375	250	277	33,225	2023/10/17
		REPUBLIC OF INDONESIA	7.75	600	805	96,442	2038/1/17
		REPUBLIC OF INDONESIA	5.25	400	414	49,568	2042/1/17
		REPUBLIC OF INDONESIA	6.75	200	247	29,633	2044/1/15
		REPUBLIC OF LITHUANIA	7.375	300	363	43,469	2020/2/11
		REPUBLIC OF LITHUANIA	6.625	200	244	29,244	2022/2/1
		REPUBLIC OF PANAMA	5.2	150	166	19,957	2020/1/30
		REPUBLIC OF PERU	7.125	300	356	42,653	2019/3/30
		REPUBLIC OF PERU	8.75	350	548	65,686	2033/11/21
		REPUBLIC OF PERU	5.625	250	296	35,544	2050/11/18
		REPUBLIC OF PHILIPPINES	6.5	200	239	28,645	2020/1/20
		REPUBLIC OF PHILIPPINES	4.0	450	493	59,064	2021/1/15
		REPUBLIC OF PHILIPPINES	6.375	400	559	66,929	2034/10/23
		REPUBLIC OF PHILIPPINES	5.0	200	244	29,214	2037/1/13
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.875	200	231	27,657	2019/5/27
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.5	400	441	52,882	2020/3/9
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.875	150	169	20,270	2022/5/30
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	4.665	200	210	25,143	2024/1/17
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.875	350	399	47,781	2025/9/16
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.25	150	177	21,294	2041/3/8
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.375	200	209	25,104	2044/7/24
REPUBLIC OF TURKEY	7.5	650	722	86,544	2017/7/14		
REPUBLIC OF TURKEY	7.5	200	233	27,978	2019/11/7		
REPUBLIC OF TURKEY	5.625	400	437	52,393	2021/3/30		
REPUBLIC OF TURKEY	5.125	200	211	25,358	2022/3/25		
REPUBLIC OF TURKEY	6.25	400	451	54,020	2022/9/26		
REPUBLIC OF TURKEY	6.75	500	603	72,301	2040/5/30		
REPUBLIC OF TURKEY	6.0	600	665	79,650	2041/1/14		

銘柄		当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	200	192	23,039	2043/4/16
		REPUBLIC OF TURKEY	6.625	300	361	43,287	2045/2/17
		REPUBLIC OF VENEZUELA	11.75	450	243	29,148	2026/10/21
		REPUBLIC OF VENEZUELA	11.95	700	372	44,629	2031/8/5
		REPUBLIC OF VENEZUELA	7.0	200	87	10,416	2038/3/31
		ROMANIA	6.75	400	477	57,186	2022/2/7
		ROMANIA	4.375	200	210	25,143	2023/8/22
		ROMANIA	4.875	200	217	26,013	2024/1/22
		ROMANIA	6.125	150	182	21,820	2044/1/22
		RUSSIA	11.0	400	492	58,970	2018/7/24
		RUSSIA	12.75	420	668	80,021	2028/6/24
		RUSSIA	7.5	1,937	2,278	272,794	2030/3/31
		RUSSIA FOREIGN BOND	5.0	600	618	74,064	2020/4/29
		RUSSIAN FEDERATION	3.5	400	394	47,233	2019/1/16
		RUSSIAN FEDERATION	4.5	400	395	47,353	2022/4/4
		RUSSIAN FEDERATION	4.875	400	400	47,892	2023/9/16
		RUSSIAN FEDERATION	5.625	400	392	46,972	2042/4/4
		RUSSIAN FEDERATION	5.875	400	400	47,939	2043/9/16
		TURKEY GLOBAL	7.0	300	323	38,719	2016/9/26
		TURKEY GLOBAL	6.75	350	387	46,452	2018/4/3
		TURKEY GLOBAL	7.0	400	455	54,498	2019/3/11
		TURKEY GLOBAL	7.0	300	346	41,486	2020/6/5
		TURKEY GLOBAL	5.75	400	442	52,997	2024/3/22
		TURKEY GLOBAL	7.375	450	552	66,125	2025/2/5
		TURKEY GLOBAL	11.875	350	607	72,701	2030/1/15
		TURKEY GLOBAL	8.0	200	267	32,072	2034/2/14
		TURKEY GLOBAL	6.875	320	387	46,453	2036/3/17
		TURKEY GLOBAL	7.25	150	189	22,745	2038/3/5
		UKRAINE	9.25	400	190	22,808	2017/7/24
		UKRAINE GLOBAL	6.58	200	95	11,374	2016/11/21
		UKRAINE GLOBAL	6.75	100	47	5,702	2017/11/14
		UKRAINE GOVERNMENT	6.25	200	98	11,733	2016/6/17
		UKRAINE GOVERNMENT	7.75	200	96	11,553	2020/9/23
		UKRAINE GOVERNMENT	7.95	250	119	14,322	2021/2/23
		UKRAINE GOVERNMENT	7.8	400	169	20,294	2022/11/28
		UKRAINE GOVERNMENT	7.5	200	96	11,498	2023/4/17
UNITED MEXICAN STATES	5.95	350	399	47,814	2019/3/19		
UNITED MEXICAN STATES	5.125	500	560	67,048	2020/1/15		
UNITED MEXICAN STATES	3.625	600	619	74,172	2022/3/15		
UNITED MEXICAN STATES	4.0	600	626	75,052	2023/10/2		
UNITED MEXICAN STATES	3.6	600	609	72,915	2025/1/30		
UNITED MEXICAN STATES	6.05	550	664	79,515	2040/1/11		
UNITED MEXICAN STATES	4.75	800	809	96,861	2044/3/8		
UNITED MEXICAN STATES	5.55	500	565	67,647	2045/1/21		
UNITED MEXICAN STATES	5.75	500	526	63,007	2110/10/12		
VENEZUELA GLOBAL	7.0	150	78	9,383	2018/12/1		
VENEZUELA GLOBAL	6.0	200	90	10,835	2020/12/9		

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	国債証券	VENEZUELA GLOBAL	7.65	100	43	5,257	2025/4/21
		VENEZUELA GLOBAL	9.25	600	310	37,176	2027/9/15
		VENEZUELA GLOBAL	9.375	200	95	11,434	2034/1/13
合	計					6,384,694	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年5月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,384,694	97.9
コール・ローン等、その他	137,215	2.1
投資信託財産総額	6,521,909	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（6,517,112千円）の投資信託財産総額（6,521,909千円）に対する比率は99.9%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=119.73円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,538,059,070
コール・ローン等	48,293,965
公社債(評価額)	6,384,694,120
未収入金	16,167,010
未収利息	86,940,120
前払費用	1,963,855
(B) 負債	35,246,178
未払金	16,162,200
未払解約金	18,948,678
その他未払費用	135,300
(C) 純資産総額(A-B)	6,502,812,892
元本	3,734,679,659
次期繰越損益金	2,768,133,233
(D) 受益権総口数	3,734,679,659口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,412円

(注)期首元本額3,766百万円、期中追加設定元本額900百万円、期中一部解約元本額932百万円、計算口数当たり純資産額17,412円。

(注)当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・野村インデックスファンド・新興国債券・為替ヘッジ型
1,199百万円
- ・ネクストコア
49百万円
- ・野村インデックスファンド・内外7資産バランス・為替ヘッジ型
111百万円
- ・野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)
115百万円
- ・ノムラ新興国債券インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)
3百万円
- ・野村新興国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)
2,193百万円
- ・野村DC運用戦略ファンド
56百万円
- ・野村DC運用戦略ファンドM
1百万円
- ・野村DC運用戦略ファンドA
3百万円

○損益の状況 (2014年5月13日～2015年5月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	397,439,886
受取利息	397,439,886
(B) 有価証券売買損益	646,161,554
売買益	1,075,676,080
売買損	△ 429,514,526
(C) 保管費用等	△ 1,321,269
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,042,280,171
(E) 前期繰越損益金	1,760,243,481
(F) 追加信託差損益金	546,088,800
(G) 解約差損益金	△ 580,479,219
(H) 計(D+E+F+G)	2,768,133,233
次期繰越損益金(H)	2,768,133,233

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

- ①書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ②書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ③デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2015年1月29日＞

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日(以下「申込不可日」といいます。)があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年5月11日現在)

年 月	日
2015年5月	22、25
6月	—
7月	2、3
8月	—
9月	4、7
10月	—
11月	10、11、25、26
12月	24、25

※2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。
したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。
なお、弊社ホームページ(<http://www.nomura-am.co.jp/>)にも掲載いたしております。